

ワールドカフェのようす

- ・スタッフ不足 ・指導者不足
- ・同じ人が役員を兼任しているため負担
- ・新入会員がいない ・後継者がいない
- ・引継ぎが難しい、覚えた頃に交代
- ・くじ引きで役員決め
- ・地の人と外から来た人とのあつれき



～担い手について～

後継者



- ・大学生、小学生のボランティア
- ・神社組織厄年会(年会)の活用
- ・子どもたちの参画
- ・地元愛の若手をつなぐ
- ・良いこと楽しいことを伝える
- ・達成感やりがいを感じてもらう
- ・中高生の頃から地域と関わる



- ・回覧板で案内しているが忘れてしまう
- ・町内会便りは全戸配布できない
- ・コロナ禍のため発信ができなかった
- ・継続してくてくれる人が少ない
- ・SNS 発信いつも同じ人しか見ない
- ・SNS でも拡散の限界あり

- ・回覧板だけでは若い人に届かない
- ・直接声がけすると集まりやすい
- ・「あまえん坊」になって市民の皆さんへ PR
- ・地域のサークルや団体の役員さんに協力してもらい情報提供する
- ・経験したことが無い体験ができると PR
- ・SNS 発信後、追加情報をくれた方がいた
- ・みんなの意見をよく聞く
- ・有名人と友達になる
- ・多くの人に届けるため多様な発信方法を使う



～対象者に届けたい～

情報発信

- ・HP を作成したいがどうしたらいいか
- ・町内会便りは全戸配布できない
- ・誰が SNS を管理するのか
- ・ドローンイベントのニーズ知りたい



～人材・スキル～

- ・来年度からコミュニティの LINE 開始
- ・コミュニティ LINE グループあり、会議案内やコミュニティだよりを発信。自由参加のため個人情報も問題なし
- ・コミュニティ便りを毎月発行、区内を回覧、町内会便りを月2回発行
- ・若いお母さんたちと繋がる
- ・グループ LINE、インスタグラムの活用
- ・市民活動センターで公式 LINE、広報の勉強会開催希望
- ・広報誌を定期発行
- ・マイクロドローン、HP 作成、デジタル人材講師します！



- ・区と常に連携 ・スタッフの団結力
- ・地域のキーマンの存在が重要
- ・参加者のセルフサービスを増やす
- ・豊かな感性をもつ若い人、女性の参加が必要 ・話をよく聞く
- ・盆踊りで地域を一つに！
- ・新しいスタッフをしっかりサポート



～スタッフ増やしたい～

運営

～マンネリ化・工夫～



- ・スタッフ高齢化で新しいアイデアがでない
- ・活動場所(屋内)の会場が老朽化
- ・年度替わりの引継ぎが上手く行われない
- ・指導者不足・人材発掘方法がわからない
- ・区とコミュニティの役割が不明瞭
- ・役員会に出席できない
- ・役員も参加者もマンネリ化
- ・新しいことを始めるには人手不足

～参加者増やしたい～



- ・ラジオ体操で多世代交流
- ・回覧板で「コミュニティ便り」。まずは活動の周知
- ・自らが楽しんで参加する
- ・子ども向け行事を多くし、親、祖父母集客
- ・人に伝えると繋がっていく。まず話すこと！
- ・若い人が楽しめる行事
- ・学生の就活には、地域活動参加経験が有効
- ・学校での部活廃止に伴う子どもたちの活動の場づくり
- ・ダンス教室など、若い人、女性のチカラを借りる
- ・地域のコミュニティ広場でサツマイモづくり



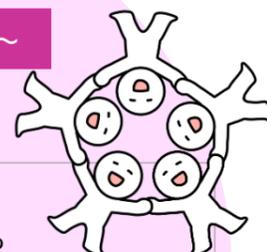
- ・回覧板では伝わりにくい
- ・スタッフばかりで参加者が増えない
- ・地域住民の理解がない
- ・同じ人が様々な役員を兼任すると一つ一つの事業に発信力がなくなる
- ・集客ができてスタッフは大変、やらされ感で不満
- ・男性参加が少ない



連携

～地区内外・専門家など～

- ・七宝、美和、甚目寺の連携は取れている？
- ・イベントのノウハウ知りたい



- ・認知症予防講師ができる
- ・地域外の NPO とのつながりがある
- ・クラウドファンディングの相談にのれる
- ・高齢者デジタルサポートスタッフ派遣制度
- ・iPad 脳トレ教室出張します
- ・「音楽ネットこすも」音楽届けます
- ・HP つくります
- ・デザインできます
- ・専門的なことにはお金を使う
- ・子ども会とコミュニティの連携継続



その他

- ・高齢者の出向く場所が不足
- ・コミュニティがない
- ・市内の他地域の情報が届かない
- ・コミュニティについて、市民への周知と理解
- ・若い人も楽しいことをしたい！
- ・たくましい意思
- ・思いやり支え合い
- ・仲間づくり

